



Press Release

報道資料

2011年8月30日
在日米国商工会議所

ACCJ、日本の新首相・野田佳彦民主党代表に祝意を表明

在日米国商工会議所(ACCJ)は、民主党の野田佳彦新代表が第95代内閣総理大臣に指名されましたことに祝意を表します。

マイケル・アルファントACCJ会頭は、「私たちACCJ会員企業メンバーは、数十年にわたり日本で歴史を築いてきました。今後益々日米経済関係を発展させるため、日本の新しい政府と協力していくことを期待しております。」と述べました。

加えて、「ACCJは日本のために尽力することを約束します。新内閣と力を合わせ、日本の国際ビジネス環境をさらに改善していくよう努めるとともに、東北復興の実現へ向けて全面的に協力致します。」と述べました。

以上

###

1113 J

—在日米国商工会議所について—

在日米国商工会議所(ACCJ)は、米国企業40社により1948年に設立された日本で最大の外資系経済団体です。米国企業の日本における経営者を中心に、現在は約1000社を代表する会員で構成され、東京、名古屋、大阪に事務所を置いています。日米両国政府や経済団体等との協力関係の下、「日米の経済関係の更なる進展、米国企業および会員活動の支援、そして、日本における国際的なビジネス環境の強化」というミッションの実現に向けた活動を展開しています。また、60以上の業界・分野別委員会を中心に活動を行い、意見書やパブリック・コメント、白書等を通じた政策提言や、政策や経済の動向等について年間500以上のイベントやセミナーを開催するとともに、各種チャリティー等の企業の社会的責任(CSR)活動にも積極的に取り組んでいます。

【お問い合わせ】

同件に関するお問い合わせは、在日米国商工会議所 渉外室メディアコーディネーター 野田由比子(電話: 03-3433-6542; メール: ynoda@accj.or.jp) までお願い致します。